

借費のFPA等の出方

税の申告は三月十一日までに

何回も税理士に預けたいから  
何事も済ませ

等

まっとうなあれで分りしとを思つていた

予とく木、比え飛込に等つてやうな

いふつとして、の争いのかもしれる

申吉の云ふは、おろろろろろろろろろろろ

毎年中告げようとして、いふうか、もどりの

おしとろていい

ところが、今日税理士のデュー

コトが、ガイリス、で申告は一月九日

6月まで

ふとろい、と、コトが、ガイリスの

おとろい、と、国、の、おとろい、と、

へ、と、ろ、ろ、ろ、ろ、ろ、ろ、

水、若、で、マ、ス、ク、

か、こ、国、は、平、ら、ら、ら、ら、ら、ら、

ル、ス、は、大、丈、夫、ト、チ、

を、た、べ、て、い、か、う、

何一人もいずるし

と言つていふ人正 何を言つていふのよ

少くばあはしこいれぬ

そうでもなくかもし山原

興會お尋ふと可成あふ 子しつそんは

おどろせうれの人か いそがだ

つるははあつとつじはあつと安心

それ古<sup>毎念</sup>と思つていそがだつうか

コトナがイル不痛くういひこれほど大変<sup>毎</sup>

原<sup>原</sup>忘<sup>忘</sup>ちるとは思つていふかう辰

衣<sup>衣</sup>袂<sup>袂</sup>皆<sup>皆</sup>那<sup>那</sup>不<sup>不</sup>定<sup>定</sup>中<sup>中</sup>指<sup>指</sup>に

身<sup>身</sup>近<sup>近</sup>事<sup>事</sup>に<sup>に</sup>存<sup>存</sup>う<sup>う</sup>身<sup>身</sup>いと<sup>いと</sup>七<sup>七</sup>いと<sup>いと</sup>素<sup>素</sup>身<sup>身</sup>いの<sup>いの</sup>あ<sup>あ</sup>れ

し<sup>し</sup>れ<sup>れ</sup>あ<sup>あ</sup>れ

身<sup>身</sup>を<sup>を</sup>ひ<sup>ひ</sup>き<sup>き</sup>し<sup>し</sup>ぬ<sup>ぬ</sup>て<sup>て</sup> 情<sup>情</sup>報<sup>報</sup>を<sup>を</sup>平<sup>平</sup>か<sup>か</sup>つ<sup>つ</sup>て<sup>て</sup>し<sup>し</sup>よう<sup>よう</sup>

2020  
3/9